



あけましておめでとうございます

今日から令和7年度3学期が始まりました。宇川小学校にとっては年度のまとめというだけでなく、開校以来積み上げてきた学びのまとめの学期となります。教職員一同、「未来に向かって主体的に行動する子ども」を育むべく、これまで同様、精一杯努めてまいります。保護者・地域の皆様には引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。



令和8年度につながる3学期に

行動する子：持てる力を自分のために、人のために発揮しようとする子

状況を理解し、その場において自分はどう行動するのかを、自ら考え判断し実行することは、これから先、益々必要となる力です。それは、子どもに限らず大人にも共通しています。2学期、様々な場面で「気付き」を「行動」に変え、自分達の楽しい場所は自分達で創る姿を見せ始めた子ども達でした。

3学期もそうした子ども達の行動力が、「自分よし、相手よし、学校のみんなよし」の「三方よし」へと一層質を高め、誰もが学び・成長できる学校づくりにつながるよう支援していきたいと思います。



<閉校式まで50日>



3月24日の閉校式まで残る授業日は50日となりました。年度当初から学校教育については「今年度末で閉校するから」と特別なことをするのではなく、これまで宇川小学校が大事にしてきた学びを最後まで大切にしていきたいと考えていました。

宇川小学校では、昭和50年に開校して以降50年間、いずれの年度も在校生、教職員、保護者、地域住民など多くの方々が協力し合い、かけがえのない一年一年を積み上げてこられました。現在「宇川小委員会」の方々が発行の準備をされている「閉校記念誌」に寄せられた関係の方々からの投稿を読ませていただくとそのことがよく分かります。また、学校に残された数々のスナップ写真からはその時々の充実感も伝わってきます。

51年目を迎えた今年度の子供達や教職員にとっても、令和7年度はこれまでと同様にかけがえのない一年です。確かに4月以降「Last Year」はキーワードではありましたが、いつもそれは、みんなの心を一つにするキーワードで、各取組の充実につないでくれました。宇川小学校で過ごす日々は限られますが、全てが次につながる大切な時間として、最後の日までみんなで学びを創っていききたいと思います。